

令和3年度 シラバス

教科	国語	科目	現代文A	学年	第2学年	学科 種類	商業科
単位数	2単位	教科書	現代文A（東京書籍）				
副教材	現代文A 学習課題ノート（東京書籍）						

学習目標	近代以降の様々な文章を読み、文章特有の表現を味わったり、語句の用いられ方について理解を深めたりします。また、人間や社会、自然などについて自分の考えを深め発展させる能力を養っていきます。
------	--

キャリア教育の視点	読むことや表現することを通して、目的等に応じて日本語で「伝え合う力」（コミュニケーション力）を高めていきます。また、文章に表れたものの見方、感じ方、考え方を読み取る中で、自己を見つめ、人間性の向上を図ります。
-----------	--

		学習計画及び内容		考 査	
1 学 期	4月	随想・評論編	根拠と意見の関係を明確にして主張を理解し、芸術の見方について考えます。 登場人物の心情を把握し、主人公の内面と苦悩について考えます。 設定したテーマについて調べます。	中間 期 末 考 査	
	5月	小説・詩歌編			
	6月				
	7月				言語活動編
2 学 期	8月	随想・評論編	具体例を通して、コミュニケーションの在り方について考えます。 時代背景を想像しつつ、登場人物の人間関係とその心情を読み取ります。 設定したテーマについて調べます。	中間 期 末 考 査	
	9月	小説・詩歌編			
	10月				
	11月				言語活動編
	12月				
3 学 期	1月	小説・詩歌編	人物の心情を把握して、人間関係における人の心のありようについて考えます。 引用歌や体験談を通して、桜に対する日本人独特の感性について理解を深めます。	学 年 末 考 査	
	2月	言語活動編			
	3月				

学習の方法	週2時間の授業では、教科書・学習課題ノートを中心にした学習を行います。文章を丁寧に読み、語彙を増やしたり自分の考えを深めたりします。また、自分自身で書いたり発表したりしたものを、グループやクラス内で相互評価し、より良い表現を目指します。
-------	--

評価の仕方	定期考査の得点と平常点で算出します。 平常点は次の3点で評価します。 1 授業への参加状況と活動意欲 2 学習課題ノートやプリント等の活用状況 3 作文や発表の内容及び相互評価への取組状況
-------	--

備考	
----	--